市民ホール整備事業 市民説明会 主な意見等の概要と市の見解について

開催日時：令和7年5月11日（日）10：00～12：00

会 場：ふれあいの里石岡ひまわりの館 ふれあいホール

来場者数：107名

No.	ご意見・ご質問等	市の見解
整備方針		
1	石岡市としてのビジョンが見えない。	ビジョンや方針についてうまく説明がされていないという指摘は真摯に受け止める。ご理解いただけるよう今後より丁寧な説明や周知に努めていく。
2	にぎわいのためになぜホールが必要なのか。ホールでなくてもよいのではないか。	当事業は旧市民会館の代替施設としてホールを整備することが基本となって始まっている。ホールを整備することで、市民へ文化芸術に触れる機会を創出し、石岡市をより豊かにしていきたいという考えなどからホールの整備を進めている。
3	今ある施設の改修や、小中学校等の再利用も検討したのか。	既存施設の改修による代替利用については、他施設についても老朽化や社会的劣化があることなどから、新しいホールを建てる方針となった。小中学校等の再利用については、市の課題として今後検討していく。
4	高齢者や子育て世代ではなく、石岡市に住み続けるか分からない高校生の意見を聞いてどうするのか。	高校生からは、若い世代の中心として、施設の機能や使い方について意見をいただいた。若い世代や子育て世代に魅力を発信する場所としても、ホール整備を進めていきたい。
5	石岡市のイメージをよくして、若者の定着や地域の活性化につながってほしい。人口減少を食い止められる施設を作ってほしい。	貴重なご意見として承る。
6	将来を担う子どもたちが、できてよかったと思えるホールを作ってほしい。	市としても、子どもたちによかったと思ってもらえる施設を目指していく。

施設機能		
7	市民ホールは平屋建てか、複数階建てか。	現時点の基本計画（案）には、2階建てで掲載しているが、確定しているものではない。今後の設計業務を進めるの中でより精査をしていく。
8	市民ホールは外観ではなく、中身を重視して進めてほしい。	デザインと中身のバランスを取りながら、施設全体でよりよいものを目指していく。
9	石岡市の出生数を鑑みるとホールの座席数はメインホール500席、サブホール200席程度の規模がよいのではないか。	座席数については、様々な方の利用を想定し、ホールが担う役割などを勘案して設定をした。
10	雨天のイベントを想定して大きな屋根を作るなど、魅力ある施設になるよう計画してほしい。	魅力ある施設になるよう、ご意見を踏まえて事業を進めていく。
11	施設本体は北側、南側どちらに建つのか。駐車場は全面舗装か、砂利か。	施設本体の建設位置、駐車場については現時点で確定しているものではない。意見を踏まえながらより使いやすい形で進めていく。
12	現在いしおかイベント広場にある屋外トイレは小さいので、施設整備と合わせてあり方を考えてほしい。	意見を踏まえながら、改修・新設含めて検討をしていきたい。
13	市民ホールには文化財や美術品の常設展示場、収蔵庫を組み入れてほしい。	市民ホールは、空間や動線を効率的に使える施設を検討しているため、広いスペースを常設展示場とするのは難しい可能性がある。ロビーや休憩スペース等について展示が可能なスペースとして整備を進めていく。

建設予定地		
14	前は駅東地区と聞いていたが、変更になったのはなぜか。市議会の同意が得られなかったのか。	市議会の決議や、これまでの検討の経過を踏まえ条件を整理し、判断させていただいた。
15	いしおかイベント広場に建てて、利便性の向上やにぎわいの創出が実現できるのか。市の将来を考えれば、ホールは駅の近くに建て、駅という公共施設との連携で運営したほうがよい。	いしおかイベント広場も駅から徒歩15分程度であり、全国的には、駅から歩かせるまちづくりでにぎわいを作っている例もある。公共交通の課題についても今後検討し、使いやすいホールを目指していく。
16	石岡市は1929年に大火に見舞われている。いしおかイベント広場はそのエリアに入っているのが気になる。	火災が発生したときの対応や、火災に強いまちづくりにきちんと取り組んでいきたい。市民ホールは災害の避難場所としても使えるよう検討していく。
17	市の中心は駅だと思う。建設予定地はいしおかイベント広場で決定してもう変えられないのか。	これまで様々な検討の経過があったが、現状の計画ではいしおかイベント広場に建設予定ということをご理解いただきたい。
周辺環境		
18	いしおかイベント広場に建てられることで、集合場所や駐車場として利用できなくなると不便になる。施設の整備と合わせて、代わりに使える土地を考えてほしい。	施設の駐車場を含めて、どのような運用をしてくかはまだ決まっていない。皆様にご不便をかけないよう検討していく。
19	いしおかイベント広場に建てるのであれば、周辺の公民館等のあり方も含めて計画してほしい。	周辺の公共施設との連携や今後のあり方については整理が必要だと考えている。検討していく。
20	いしおかイベント広場の周辺道路は狭く、500人以上の規模のイベントをすると周辺に影響がでるのではないかと。渋滞対策や、迂回路の案内をしてほしい。	周辺道路については、市民ホールの整備と合わせて、関係部局と連携して整備や対策を検討していく。

管理運営		
21	年間の維持経費はどれくらいかかるのか。	今後、建物の具体的な大きさや諸室が確定していく中で整理していくため現時点で明確な金額はお答えできない。管理運営計画の策定を進め、詳細に検討していく。
22	自主事業の予算はどれくらいあるのか。予算を消化するためではなく、きちんと活用した自主事業をしてほしい。	今後、管理運営計画を策定していく中で詳細に検討していく。事業内容についても前向きに検討していく。
23	市民ホールの利用料はなるべく安くしてほしい。	利用料については、今後、管理運営計画において検討し整理していく。貴重なご要望、ご意見として承る。
24	他自治体の例を見ても、ホールという拠点があると文化活動は活発になる。	市でも先進自治体を15～20程度見てきた。今後も、類似事例や先進事例を参考に、施設運営や自主事業のあり方について検討していく。
25	建物だけでなく、市民ホールの運営に市民の意見がどう反映されていくかが重要である。よりよい施設になるよう様々な人の意見を聞いてほしい。	文化芸術活動に知見のある市民の方たちを始め、皆さんの声を最大限活かして事業を進めていく。
概算事業費・財源		
26	莫大なお金をかけるなら、地域の救急医療の問題を優先してほしい。	行政に求められる役割は多岐にわたる。救急医療の問題も含めて、様々な課題に向き合っていく。
27	歳出の抑制に努めるとあるが、何に対して抑制していくのか。市民生活が不便になることはないのか。	市民生活に負担や不便をかけることを前提としているものではなく、市全体として効率的に無駄のない事業実施に努めていくことで、経費を削減していく。
28	これを建てたら財政はマイナスになるのか。市民は借金を背負って生活していくことになる。	概算事業費については見込みのものであり、財源も含め、今後事業を進める中でより精査し、皆さまにご理解いただきながら進めていく。

事業スケジュール		
29	いしおかイベント広場の用途地域変更、埋蔵文化財の調査によっては、時間がかかったり場所がまた変更になったりするのか。	用途地域変更と埋蔵文化財の発掘調査については、設計業務と並行して進めることで時間的なロスはかからないよう工夫をしていきたいと考えている。 埋蔵文化財の発掘調査において重要な遺構が出てきた場合には、市の文化振興課や国県等と協議して進めていく。
30	埋蔵文化財の発掘調査は令和8年度の具体的に何月何日から始まるのか。	埋蔵文化財の発掘調査の具体的な開始時期はまだ決まっていない。基本設計が終わった後、実施設計と並行して進める予定である。
その他		
31	既存のほかの施設が統合されたり縮小されたりすることはあるのか。	この市民ホールができることで、直接的に既存の施設が統合・廃止されるわけではない。
32	昨年、旧市民会館の代わりに使用してきた中央公民館の音響反射板が故障し、文化活動がしにくい状況になっている。	中央公民館は築約40年となり老朽化が進んでいる。修理をしながら公民館機能として使えるようにしていく。
33	いしおかイベント広場に石岡城を再建してほしい。	参考にさせていただく。